

設 計 書 (公 示 用)

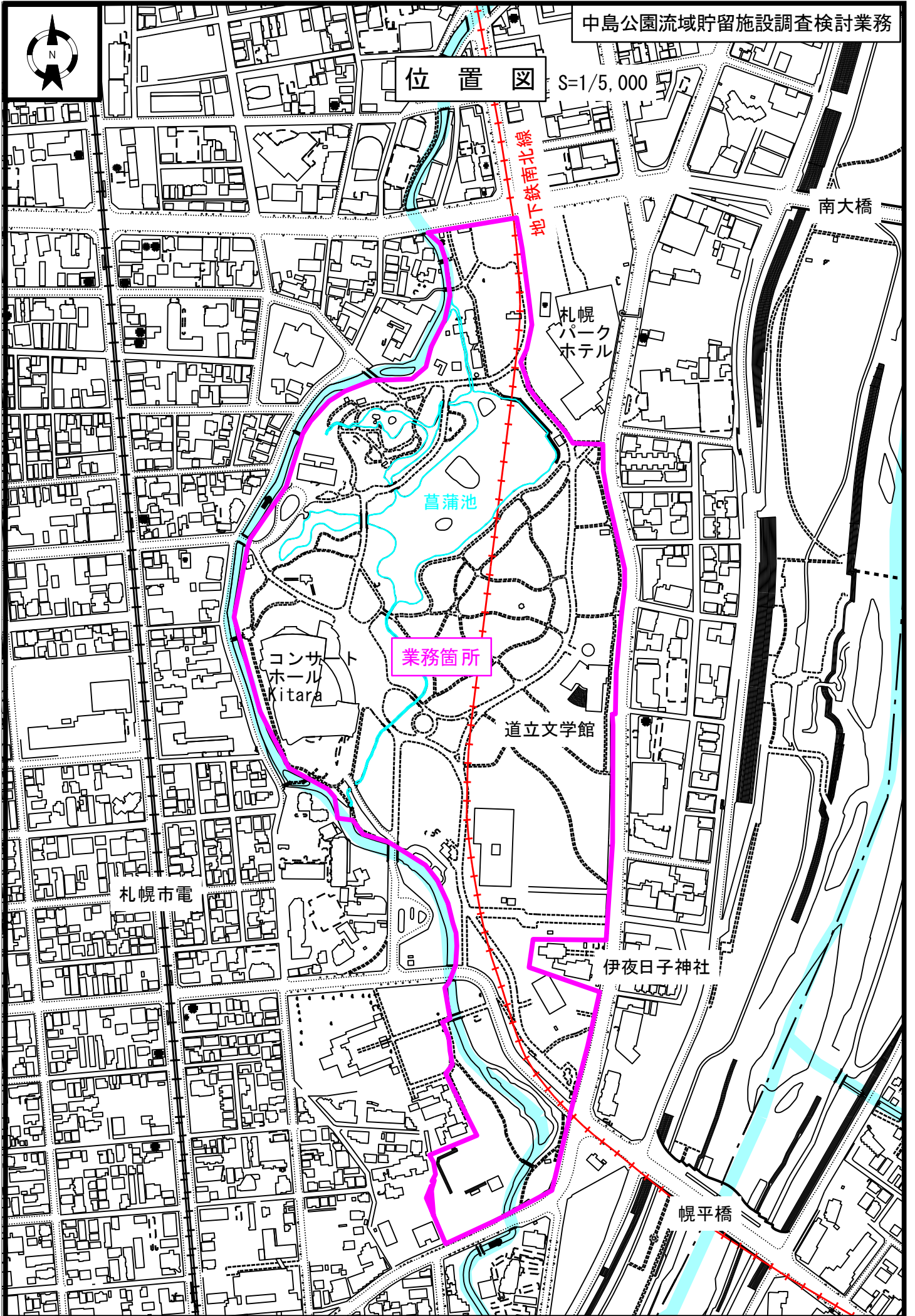
役務名 中島公園流域貯留施設調査検討業務

令和5年6月 単価適用

札幌市下水道河川局事業推進部

位置図

S=1/5,000



地下鉄南北線

南大橋

札幌パークホテル

菖蒲池

業務箇所

コンサートホール Kitara

道立文学館

伊夜日子神社

札幌市電

幌平橋

()	業務名	中島公園流域貯留施設調査検討
-----	-----	----------------

1. 積算金額

区 分		設計金額 (円)
業務委託費		
内 訳	業務価格	
	消費税相当額	

役務名 中島公園流域貯留施設調査検討業務

積算額 円

役務説明

1. 役務の概要

本業務は伏籠川流域内の中島公園の菖蒲池において流域貯留施設整備を検討するため、流出解析による現況の菖蒲池における貯留機能の評価、及び貯留量を増強するための整備案の検討を行うものである。

河川計画 一式

2. 履行場所

別添位置図のとおり

3. 履行期間

契約に示す着手の日から令和6年2月22日までとする。

4. 仕様書等

- ① 札幌市土木設計業務共通仕様書
- ② 特記仕様書
- ③ その他、本役務に必要な要綱、基準等（業務主任の指示による）

5. 着手

受託者は、本役務を実施するにあたり役務着手前に役務内容の詳細について本市と十分協議し、次の書類を2部提出するものとする。

- ① 業務着手届
- ② 主任技術者等指定通知書
- ③ 業務日程表
- ④ 業務計画書

6. 完了

受託者は、本役務の完了後、速やかに次の書類を2部提出するものとする。

- ① 完了届

7. 納入成果品

- ① 報告書 製本：1部
- ② 電子データ（報告書・写真等） CDもしくはDVD：1部
- ③ その他担当職員が必要とするもの 一式

中島公園流域貯留施設調査検討業務

仕 様 書

1 業務の目的

本業務は伏籠川流域内の中島公園の菖蒲池において流域貯留施設整備を検討するため、流出解析による現況の菖蒲池における貯留機能の評価、及び貯留量を増強するための整備案の検討を行うものである。

2 業務の概要

河川計画 一式

3 履行場所（別紙位置図のとおり）

札幌市中央区中島公園ほか

4 仕様書等

契約約款および本仕様書に記載されていない事項については、担当職員の指示によるほか、以下の仕様書等に準じること。

- ・ 札幌市土木設計業務共通仕様書

5 提出書類

受託者は、契約締結後に、以下の関係書類を遅滞なく提出しなければならない。

- ・ 業務着手届
- ・ 主任技術者等指名通知書
- ・ 業務日程表
- ・ 業務計画書

6 TECRIS 登録

受託者は、契約時又は変更時において、契約金額 100 万円以上の業務について、業務実績情報システム（テクリス）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に、業務実績情報を「登録のための確認のお願い」により担当職員の確認（署名・年月日記入）を受けた上、受注時は契約締結後、10 日（休日等を除く）以内に、登録内容の変更（「履行期間」「技術者（主任設計者、照査技術者等）」の変更）時は変更があった日から、10 日（休日等を除く）以内に、完了時は完了検査合格後、10 日（休日等を除く）以内に、訂正時は適宜、登録機関に登録申請をしなければならない。

「登録のための確認のお願い」については、担当職員が署名・年月日記入した原本を受託者が保管し、複製を委託者が保管するものとする。

また、登録が完了した際には、登録機関発行の「登録内容確認書」をダウンロードし、

直ちに担当職員に提出しなければならない。

なお、変更時と完了時の間が10日間（休日等を除く）に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

7 主任技術者等

本業務の実施に当たり、受託者は以下の主任技術者等を定め、委託者に通知しなければならない。なお、照査技術者以外は、一人で複数兼ねることができる。

(1) 主任技術者

主任技術者は、契約図書に基づき設計業務に関する技術上の管理を行うものとする。

主任技術者は、技術士（総合技術監理部門（業務に該当する技術部門に属する選択科目）又は業務に該当する技術部門）、シビルコンサルティングマネジャー（以下「RC CM」という。）、土木学会認定土木技術者（特別上級土木技術者、上級土木技術者又は1級土木技術者）等の業務内容に応じた資格保有者又はこれと同等の能力と経験を有する技術者でなければならない。

この他の詳細については、札幌市設計業務共通仕様書によるものとする。

(2) 照査技術者

受託者は、業務の実施にあたり、照査を適切に実施しなければならない。

照査技術者は、技術士（総合技術監理部門（業務に該当する技術部門に属する選択科目）又は業務に該当する技術部門）、RC CMの資格保有者（業務に該当する技術士の技術部門に準拠）、土木学会認定土木技術者（特別上級土木技術者、上級土木技術者又は1級土木技術者）又はこれと同等の能力と経験を有する技術者でなければならない。

この他の詳細については、札幌市設計業務共通仕様書によるものとする。

8 業務打合せ

打合せ回数は、①業務着手時、②中間時、③成果品納入時とし、主任技術者が立ち会うこと。中間打合せ回数は3回とする。

9 業務内容

(1) 高水流出解析

1) 計画準備

菖蒲池を含む中島公園の地形や菖蒲池に接続する水路等の形状に関する測量成果、池の水位や流量観測等の水文データ、関連する過年度計画・設計成果、既往の洪水資料等を収集・整理し、検討の基礎資料とする

2) 現地調査

検討に先立ち、対象地区の地形、水路、周辺施設等の状況を把握するため現地調査を行う。

3) 降雨解析

「北海道の大雨資料 第8編のⅡ」により計画地域の平均雨量強度を算出する。

4) 流出解析

① 流域・河道の分割

地形図・航空写真・文献調査・現地調査結果・既存参考資料をもとに流域・河道の分割を行う。

② 流出係数・到達時間の検討

流域内の土地利用状況を整理し、土地利用ごとの流出係数から面積加重平均により集水区域の流出係数、到達時間を算定する。

③ 計画高水流量の決定

洪水到達時間、降雨継続時間を踏まえ、中央集中型や後方集中型のモデル降雨波形、主要洪水の実績降雨の波形等を参考に計画のハイエトグラフを作成し、基本高水流量を決定する。また、測量成果から菖蒲池の貯留可能水深等を考慮して H-V 設定を行い計画高水流量や貯留量を把握する。

(2) 河道計画

1) 現況河道解析

基礎資料を基に菖蒲池や接続する水路等の特性や流下能力について検討する。

2) 計画施設などの水理検討

菖蒲池を流域貯留施設とするために、菖蒲池や接続する水路に必要となる施設等の整備案を検討し、概略設計を行う。

3) 全体計画の事業費・数量の算出

全体工事費・数量の算出を行う。

10 納入成果品

成果を取りまとめ、製本1部・電子データ1部を提出すること。

※電子媒体による成果品の納入について

受注者において、必要なハード及びソフト環境の整備が可能な場合に適用する。

図面をCADで作成した場合は担当職員と協議の上、図面と併せて電子媒体（CD-Rなど）によるものも納入すること。

使用ソフトは受注者が使用しているソフトとするが、データの出力は広く一般に使用されている形式（拡張子 dwg、dxf、pdf など）で行うこと。

また、電子媒体提出前に、最新ソフトでのウイルスチェックを行い、納品する媒体のラベルにウイルスチェックに関する下記の情報を記載すること。

- ①使用したウイルス対策ソフト名
- ②ウイルス（パターンファイル）定義年月日またはパターンファイル名

11 環境配慮

本業務においては、本市の環境マネジメントシステムに準じ、環境負荷低減に努めること。

- ①電気、水道、油、ガス等の使用にあたっては、極力節約に努めること。
- ②ごみ減量及びリサイクルに努めること。
- ③両面コピーの徹底やミスコピーを減らすことで、紙の使用量を減らすよう努めること。
- ④自動車等を使用する場合は、できるだけ環境負荷の少ない車両を使用し、アイドリングストップの実施など環境に配慮した運転を心がけること。
- ⑤業務に係る用品等は、札幌市グリーン購入ガイドラインに従い、極力ガイドライン指定品を使用すること。
- ⑥業務に関わる従業員に対し、札幌市環境方針の理解を求めること。

12 その他

- (1) 本業務の履行期間は契約に示す着手の日から令和6年2月22日までとする。

業 務 着 手 届

年 月 日

札幌市長 秋元 克広 様

(住所)

受託者

(氏名)

印

下記業務（役務）は 年 月 日着手したのでお届けします。

記

1 役務番号 第 号

2 役務の名称

様式5 主任技術者等指定通知書（役務用）

主任技術者等指定通知書		
年 月 日		
札幌市長 秋元 克広 様		
(住所)		
受託者		
(氏名) ㊟		
役務番号	役務の名称	
上記業務（役務）に係る主任技術者等を次のとおり定めたので、別紙経歴書を添えて通知します。		
区 分	氏 名	備 考

- ・ 「区分」欄には、業務内容に応じ「主任技術者」、「主任技術者」、「照査技術者」等と、それぞれ記載すること。
- ・ 共同企業体の場合は、各技術者等の所属会社名を「備考」欄に記載すること。
- ・ 技術者等と請負人との直接的かつ恒常的な雇用関係を確認できる書類（健康保険証の写し等）を添付すること。

(別紙) 技術者経歴書 (役務用)

※ 主任技術者 主任技術者 主任監理者 設備資格者 照査技術者				経歴書				
現住所								
氏名		生年月日		年 月 日				
最終学歴	卒業年月		学校名		専攻学科			
	年 月							
職歴	年 月		入社					
	年 月		(年 月退職)					
技術資格	年 月		取得No.					
	年 月		取得No.					
主要業務経歴	直前1年分		業 務 名		受託金額 (千円)		履行期間	
							年 月	
	直前2年分						年 月	
							年 月	
上記のとおり相違ありません。 年 月 日								
氏 名 ㊟								

注1) ※印の項目については、該当するものを○で囲むこと。

注2) 最終学歴は、小学校、中学校、高等学校、短期大学、大学又は高等専門学校のいずれかを記載し、専修学校、各種学校等は記載しないこと。

業 務 日 程 表

年 月 日

札幌市長 秋元 克広 様

(住 所)

受託者

(氏 名)

印

下記業務（役務）について、別紙日程をもって履行します。

記

1 役務番号 第 号

2 役務の名称

3 履行期間 着 手 令和 年 月 日

完 了 令和 年 月 日

